



米価高騰が、物価を0.4%押上げる。(総務省:1月24日発表)

昨年12月の消費者物価統計で、コメ類の価格は前年同月比+64.6%と前月に比べ+63.6%を上回った(図表)。コメ類の価格は12月の消費者物価全体を前年同月比で+0.40%も押し上げており、この価格上昇は、実質個人消費を1年間で0.19%、実質GDPを1年間で0.21%程度低下させると試算できる(内閣府、短期日本経済計量モデルによる試算)。

(前年同月比)



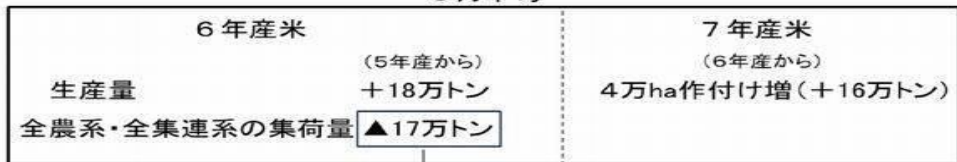
(出所) 総務省の統計を基に野村総合研究所作成

今週の玄米入荷情報

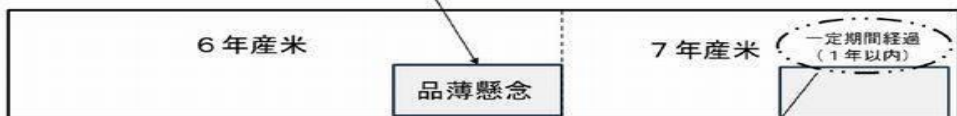
令和6年産

- ・魚沼コシヒカリ
- ・新潟コシヒカリ
- ・秋田あきたこまち
- ・福島会津コシヒカリ
- ・福井コシヒカリ
- ・岩手ひとめぼれ前沢
- ・岩手ひとめぼれ特裁米
- ・栃木コシヒカリ
- ・佐賀夢しずく

8月中旬



流通の滞り



②卸等との契約分の不足を補てん

③集荷業者へ

集荷業者

①集荷業者の申出により売渡し

④買戻し

国(政府備蓄米)

農林水産省は、不作・災害時の対応でしか放出できない備蓄米を米の流通が滞っていると判断した場合には、一時的に市場に放出できるように運用を見直すこととしました。ただ、現在も米価は上昇しています。あまりにも高騰すると生活・社会にも影響がでそうです。今年だけでなく、これからのコメ=食料についてしっかりと向き合って議論する時期ではないかと思っています。